

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		学力向上プラン「大学生が先生」				所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	193	計画事業名	児童生徒の学力向上			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出					事業の開始・終了年度 [事業開始] 平成15年度 [終了予定] - 年度		
		[小 柱] (2)子どもが、自らたくましく生きられる教育の推進							
		[施策] ①個性を生かす学校教育の充実 [68]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	学力向上プラン「大学生が先生」事業の実施について、理科支援員配置事業実施要綱					
	事業対象	台東区立小・中学校児童・生徒							
	事業目的	児童・生徒の学習意欲を高め、基礎的な学力の向上を通して楽しく学ぶ習慣を身につけさせる。							
	事業内容	<p>教員を志望する大学生等のボランティア指導者を活用し、区立小・中学校の各教科の授業等で、教員の補助として学習指導を行う。また、理科教育に関心の高い者を理科支援員として小学校に派遣し、小学校理科教育に活用する。 (指導方法)習熟度別学習・少人数授業・授業以外での補充的個別指導 理科における観察・実験などの支援、準備、後片付けなど。</p>							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	指導補助者採用者数 (人)		110	111	101	107		
		理科支援員配置校数 (校)		10	11	10	10		
	成果指標	指導補助者派遣日数 (日)		2,600	2,296	2,441	2,459		
		理科支援員派遣回数 (回)		250	366	234	250		
	決算額 (単位：千円)				8,511	8,444	8,913		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			720	916	682		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			251	244	286		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			8,261	8,201	8,627		
		総経費			9,232	9,361	9,595		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	228			
	一般財源 (区負担額)			9,232	9,361	9,367			
前年度から改善した事項	昨年度、派遣対象校からの要望から理科支援員の1日あたりの派遣可能時数を見直した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	教育現場で教職員の目が行き届きにくい細部のフォローなどで成果を上げており、現場職員から派遣要望の声が大きい。さらに、基礎学力に課題がある児童生徒のために行う放課後学習指導を効果的に実施するため活用を広げていくニーズは高い。						
	効率性	3	事業コストに見合った成果を上げている。						
	手段の適切性	3	目的逸脱や非効率の発生が無いよう、派遣対象校が立てた年間の実施計画に基づいて派遣時数の配当を行っている。欠員が出た場合に、代替人員の確保に時間を要し計画執行が滞る事例がみられる。大学との連携等、人員確保の方法には一部検討する余地がある。						
	目的達成度	3	派遣対象校からの年度当初の実施計画に基づいた派遣日数をおおむね達成することができている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
教育現場で教職員の目が行き届きにくい細部へのフォローや気づきの発見といった成果が出ている事、将来教員を目指す学生の現場経験の場となっている事から、現場職員からも派遣要望の声が大きい事業である。人員確保の手段について改善することで、より効果的な運用を行うことができると考えられる。					改善				